

広報



あに

1985

7月

No. 275

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課



ブルートレインが
やってきた

阿仁合線に初のブルートレインが乗り入れして、美しい姿を見せながら比立内駅に着きました。駅では子ども達が見学を待ち受け、特急用環台車や特急用客車など六両編成の列車の中を案内してもらい、大はしゃぎしていました。秋田市周辺の子ども達二百人を乗せたこの列車は、夏休み学習号の臨時列車で、一行は松森公園で二時間近く休んだあと、出発しました。

近藤竹雄氏が再選

無投票で二期目の町政へ

阿仁町長選挙



初登庁する近藤町長

任期満了に伴う阿仁町長選挙は七月二日告示になりましたが、現町長の近藤竹雄氏以外に立候補者がなく、近藤氏が無投票で当選となりました。

七日に、町選挙管理委員会から当選証書を受けた近藤町長は、翌八日、町職員に迎えられながら初登庁しました。

そして、町職員を前にして「町政担当の二期目に入る事になったが、町をとりまく情勢は、明るい展望も開けている反面、人口減少など憂慮される点もある。財政健全化の方向も見えたので、積極的な施策を展開したい。職員も、町民が安心して生活できる町づくりにため、一層励んでもらいたい」とあいさつをしました。

町長の任期は七月十七日となっているため、近藤町長は、十八日から町長二期目の就任となっています。

近藤町長の略歴

秋田鉱山専門学校卒。三十八年町議初当選から連続五期町議、この間議長四期。五十六年町長初当選。鷹角線北口期成同盟会々長。近竹産業(株)社長。銀山下新町九七。五十八歳。

望みます。

また、高齢化社会への対応として、例えば、打当温泉を中心として、老人の保養、レクリエーションなど総合的な受け入れ施設を作り、町内外へ「老人生きがいの里」として広くPRするなど、高齢者の町を逆に利用した施策を望みます。

いんばな町づくりの理想をかなす

地場産業の見直しで

若者の定住化を

梅井 繁司

(吉田・団体職員)

町内産業の実状を冷静にみつめ、将来への確固とした計画をたて、これを地道ながらも着実に実施していくことを望みます。

町の基幹である農・林・畜産業の振興には、特に力を注いでもらいたい分野です。

若者の定住化を促進するためには、企業の誘致もさることながら地場産業の見直しにより、新しい活路を見い出して行くべきです。

そのためには、森吉山を中心とした観光開発にあわせて、観光産業に地場産業を結びつけ、町民にうるおいをもたらすような施策を

これら有機的に結んで、雇用の拡大を図り、過疎からの一日も早い脱却を願っています。

そのために必要な施策を、万難を排して実施していくという、本質的な行政の施行を望みます。

子ども達と町の未来を語る機会を

三杉 営子

(畑町東裏・教員)

町には、年々学校の教育環境整備、充実に力を入れていただき、学校教育に携わる者として、また一町民としても感謝しております。

このたび、再び町政を担っていただけることになった町長さんに、ふだん考えている次のことを申し述べ、ご検討いただくことをお願い致します。

○若者が進んで働ける職場を教え子に対して一番つらいことは、この地で共に働こうと言えないことです。

○未来の夢と 心のふる里を

(一) 年一回各学校を訪問して、町長さんと子どもたちが町の未来を語り合う機会を作ってほしい。

(二) 自然を利用したふる里活動の施設づくりをしてほしい。

そこには、都市の子どもとの交流、父母、祖父母との交流ができるふる里村構想を。

○地域でたくましく育つ子らに施設の整備を

(一) 各地区の児童館に、子どもがのびのびと遊べる設備、遊具の充実をしてほしい。

(二) 比立内地区にも小学校低学年用のプールを作ってほしい。

交通網の整備に

全力を

柴田 英一

(中村・農業)

鷹角線の未開通部分の工事再会、六十三年度全線開通、国土計画による大型スキー場開発と、町にも明るい兆しが見えて来ておりますが、一町民として考えて見るとき、町にはこれからやらなければならない沢山の難問が蓄積されていると思います。

その中の一つとして交通網の整備がありますが、広大な観光資源に恵まれていながら、その受け入れ態勢は完全とはいえないと思います。このため私は、いち早く交通網整備をしていただきたいと思っています。

県道打当阿仁線も、奥地産業開発道路として二、三年後の完成をめざして工事が行われておりますし、併せて観光道路であるブナ森林道の早期県道昇格、改良、また秋田市へ通勤可能といわれている河北林道の県道昇格や各町道の改良等、国・県の行政改革に伴う厳しい財政事情の中で、前途多難な事と存じますが、関係機関に働きかけ、尚一層努力されまして、いち早く実現されます事をお願い致します。

就任のごあいさつ

町長 近藤 竹雄



調をはかりながら「町民本位の町政」を政治理念に「豊かな町づくり」を信条として、自分なりに全力投球してきたつもりでございます。

幸いにも、いま二期目のスタートにあたり、関係機関のバックアップをいただき「観光立町」というたしかな芽が、皆様の手によって大きく育てられようとしています。

りたいと、決意を新たにしているところでございます。
この八月には、町の新しい顔にふさわしい「伝承館」もオープンが予定され、異人館はますます人氣上昇すること存じます。
加えて、ことは阿仁町が誕生して三十周年にあたります。郷土の発展と歴史を顕彰し、先人のこれまでのご恩に報いるためにも、職員一同が英知を結集し、どうしても意義ある年にしたいと思っております。

どうか、町民一丸となつてのご協力を心からお願い申し上げますとともに、皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。私の就任のごあいさつといたします。

二期目の町政担当にあたって

このたび二期目の町政を担当するにあたり、町民皆様のおかげで支援に、まずもって心から感謝とお礼を申し上げます。
この四年間、町議会のご協力のもとより、町民皆様との融和と協

もより私の非力は充分反省しつつも、町民一人ひとりの身に余る叱咤激励をエネルギー源に鷹角線全通の課題、森吉山大型スキー場建設の具体化、町財政の健全化と効率的行政の執行等々、町民生活と直結する基本重要課題に身を挺し対処して参りました。

す。更には、二十一世紀という新しい時代も目前に迫っています。いまが、正にチャンスのあるときであると思います。
この四年間も苦しいことばかりでしたが、初心を忘れず、これまで以上に喜びをもって、町民の福祉向上と町の活性化のためがんば

四名が来町して、河北林道からブナ森林道にかけて視察しました。河北林道の県道昇格は、町の重点要望事項として、これまで県および関係機関に度あることに実現方を要請してきました。さらに、五十八年五月には関係十四の市町村が結集して期成同盟会を設立、北秋田町村会および同議長会でも重点要望事項に取り上げるなど、運動が展開されてきています。

この日は、同盟会の市町村が合同で現地視察を行い、河北、ブナ森林道の必要性を認識しあつたもので、車中や現地での説明に、熱心に耳を傾けていました。
視察のあと、中田会長は「初めて現地を見せて頂いたが、このル

河北道 県道昇格し整備促進を 期成同盟会で現地視察



県北部と秋田市、および秋田空港を結ぶ最短路、河北林道の県道昇格を目ざそうと、河北林道県道昇格促進期成同盟会(会長、中田初雄県議員)の一行が十六日、現地視察を行いました。
この視察は、同期成同盟会の事業計画の一環として行われたもので、鹿角、北秋田、河辺等の同盟会市町村と県および営林局から二十

四名が来町して、河北林道からブナ森林道にかけて視察しました。河北林道の県道昇格は、町の重点要望事項として、これまで県および関係機関に度あることに実現方を要請してきました。さらに、五十八年五月には関係十四の市町村が結集して期成同盟会を設立、北秋田町村会および同議長会でも重点要望事項に取り上げるなど、運動が展開されてきています。

このあと、視察に案内役として同行した地元町議会議員十四名も加わつて、花しょうぶ園で懇談会が行われ、地域開発に欠くことの出来ない河北、ブナ森林道の県道実現に向けて、力を合わせて運動を展開していこうと、話し合いました。

写真・河北林道の郡境に着き、町の担当者から説明を聞く参加者

町長 日記

6月16日 ~ 7月15日

比立内中央地区合同祭典
納税組合長会議
阿仁町老人クラブグレート
ホール大会
戸嶋チエさん出版祝賀会
銀山地区祭典・水無地区
祭典
阿仁町消防団競技会
消防団消防自動車入魂式
伏影分館運動会
ポンプ操法競技会
体協理事會
町長選挙告示
役場に初登庁
農林水産省へ陳情のため
上京
広域管理者副管理者會議
戸籍事務研究会
北秋田・鹿角母子寡婦福祉大会
合川高等学校組合議會議

町営住宅 入居者募集

- 畑町東裏住宅七号 簡易平屋建 家賃六千円
- 大町住宅六号、九号 簡易一階建 家賃一万五百円
- ◇申込締切 八月五日(月)
- ◇提出書類 住民票、六十年度所得証明書各一通

新線の大福予算獲得を

鷹角線北口期成同盟会云総会

昭和六十年度の鷹角線北口期成同盟会（会長、近藤阿仁町長）、総会が十六日、当町のしょうぶ園で開かれ、比立内―西木村松葉間の新線部分建設の大幅予算獲得など、今年度事業計画を決めました。

議事の前に、会長の近藤町長があいさつに立ち、「五十九年度は、

も、全線開通に向けよろしくお願います」とのべました。

そして、五十九年度事業の報告と決算を承認、次いで六十年度の事業計画と収支予算について審議しました。

六十年度の事業計画として、新線建設の大幅予算獲得や、秋田内陸縦貫鉄道運営助成基金を集めるための支援体制の確立などを決め、南口期成同盟会との連携を強化していくことにしました。

互いに励まし合い

母子福祉の充実を

北秋田・鹿角母子寡婦福祉のつどい

母子、寡婦家庭の経済的な自立と、心豊かなるおいのある家庭生活をめざそうと、北秋田郡、鹿角郡第十三回母子寡婦福祉のつどいが十四日、町民体育館で開かれました。

北秋田郡、鹿角郡母子寡婦福祉連合会が主催のこのつどいは、昨年は比内町で開かれ、今年阿仁町が会場となり、管内の各町村から三百十名のお母さんたちが出席しました。

「あらし世の 風にたえつつ 手ひとつに 子を育てゆく 母に幸あれ 母に幸あれ」と、秩父宮妃殿下御歌の合唱が始まり、鷹巣町の藤原愛会長があいさつ、次い

で阿仁町長、北秋田福祉事務所長の励ましの言葉と続きました。

そして、町立病院副院長の黒川一男先生が、「勲章のない人生」と題して講演、「子を生み、育てながら働き続ける女性にこそ、勲章制度を考えるべき」と、ユーモアを交えながらのお話して、聴象を引きつけました。

そのあと、地元会員の松橋コト子さんが事例発表に立ち、「十二年前夫に先立たれてから、夢中で子育てと仕事に励んで来た。夜の十一時過ぎやっと床に着く時、子ども達の寝顔を見ながらその日の無事に感謝し、明日もどうか無事でありませう」と祈りながら眠りに着いた。長女の花嫁姿を、夫と姑に一目見せてやりたかった」と涙ながらに発表、会場からはすすり泣きの声が続いていました。

お昼のアトラクションは、地元会員による舞踊と、根子番楽の力強い伝統芸能が披露されました。

このつどいでは、これからの母子福祉の充実が、一層厳しさが予測されることから、若い世代の参加を呼びかけ、互いに励まし合いながら地域組織の強化を図って、母子寡婦福祉の向上をめざそうと誓い合って、閉会しました。

あ に

機敏で正確な動作

ポンプ操法競技会 優勝は第11分団



小型ポンプ操法の競技

阿仁町消防団による夏の恒例行事、ポンプ操法競技会が六月三十日、阿仁一中グラウンドで行われました。

競技は、小型ポンプ操法の部と自動車ポンプ操法の部が行われ、日頃の訓練と練習の成果を競い合いました。

小型ポンプ操法には、町内十一の分団から、指揮者以下五名の選手でチームを編成して出場、限られた時間内に正確で機敏な動作が要求される競技だけに、各選手とも汗だくで動き回っていました。

山間部の多い私達の町では、各分団に配置されている小型ポンプは、自動車ポンプにかわる威力を発揮します。指揮者の号令に従ってキビキビと操作する動きに、私たちの財産、生命を火災から守る消防団の頼もしい姿がありました。

成績の方は、小様地区の第十一分団が実力のある所を見せて優勝、また、自動車ポンプ操法の部では比立内地区の第二機動分団が優勝しました。

優勝した第十一分団と第二機動分団は、来たる八月四日に鷹巣町で開かれる、大館北秋田支部消防訓練大会への出場が決まり、健闘が期待されています。



お昼のアトラクションは、地元会員による舞踊と、根子番楽の力強い伝統芸能が披露されました。

このつどいでは、これからの母子福祉の充実が、一層厳しさが予測されることから、若い世代の参加を呼びかけ、互いに励まし合いながら地域組織の強化を図って、母子寡婦福祉の向上をめざそうと誓い合って、閉会しました。

心和ませる花しょうぶ

賑わった阿仁の花しょうぶ祭り、

日曜日は4千人の人出



うっとり園内を散策する入園者たち



百花咲き乱れる花しょうぶに誘われて、今年もたくさんの人園者で賑わった花しょうぶ祭り——。

今年の「阿仁の花しょうぶ祭り」は、六月二十九日から七月十四日まで、十六日間にわたって開かれ、期間中一萬五千人の観客が、小沢



しょうぶの株を求める人でいっぱい



アトラクションに見入る観客、後方は出店

の花しょうぶ園を訪れました。

今年の花しょうぶは、花芽がつく時期に雨が降らなかつたために咲き遅れとなりましたが、期間に入って次第に咲きそろい、広い園内の濃・淡紫、白など百五十種の花が、訪れる人の心を和ませていました。

土曜日、日曜日は、地元の若者音楽グループ阿仁バンドの演奏や民謡・歌謡ショーなど多彩な催し物もあつたため、入園者がドツと詰めかけ、七日の日曜日は約四千人の入園者を記録しました。

県内各地から、乗用車やマイクロバスでの来園が多く、中には、県外から大型バスで来てくれたグループもあり、阿仁の花しょうぶ祭りが、すっかり県内外に知られ

たっていることを示していました。

園内には、食欲をそそる出店が並び、五百人を収容する大休憩所からの注文に、目がまわる忙がしうでした。また、しょうぶおばこによる「株分け」即売所では、四百円から千五百円の花しょうぶの株を買い求める人が後を断ちませんでした。

開園から七年が過ぎた花しょうぶ園は、花しょうぶの植え替え時期にきているため、今年は一部花の不揃いの箇所も見られました。

町では、専門家の指導を受けながら、より美しい花、よりやすらぎが得られる園内にするよう、力を入れることにしています。

* * *

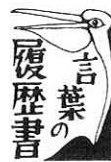
水掛け論

夏の水辺で、子供たちが互いに水を掛け合う遊び「水掛け合」は、始まるとなかなか終わりそうもありません。

ところで「二人とも譲らないから、どうとう水掛け論になつてしまった」などいいますが、「水掛け論」は「水掛け合」のよう果てしない議論のこと。いつまでも解決しそえない論争を意味します。

「水掛け論」はまた、狂言の「水掛け智」のような水争いからきた言葉ともいわれています。

田に引く用



水についての争いは「水論」とも呼ばれませんが、狂言「水掛け智」は、日照りつづきの夏に、自分の田のほうへ水を引き合つた

争いと男が口論のあげく、農具で泥水を掛け合い、ついにはつかみ合のけんかになるといふストーリーです。

「男の顔へ、このように水を掛くるといふことがあるのか」「それがしも、負くることではない」と、双方譲りません。最後は智に妻が加勢し、男を負かしてしまいました。「水掛け論」が親子同士の泥仕合に発展したというわけです。

鉾山の歴史まとめて出版

三枚の主婦戸嶋さん自費で

鉾山跡で貴重な発見も

産銅日本一を誇った歴史を持つ阿仁鉾山は、その全盛期には、鉾山の知識人によって上方文化が盛んに伝来されたと伝えられています。その歴史が持つ、貴重な文化遺産や史実に心をひかれた一主婦が、自らの足を鉾山跡に踏み入れて調査をし、一冊の本にまとめて出版するという偉業をなすとげました。

この人は、三枚に住む戸嶋チエさん(六七歳)で、若い頃から地域の歴史に興味を持ち、古老の話



祝賀会で
あいさつする戸嶋さん

を聞いては文献をあさり、書き留めてきました。そして、自ら七年の歳月をかけて鉾山跡を探索して、著書「阿仁鉾山跡探訪」をまとめてあげたのです。

去る六月二十二日には、県文化財保護協会阿仁支部の仲間の皆さんが主催して、出版祝賀会が開かれました。来賓の町長を始め、多くの出席者から、歴史と文化の町

今年はお家の家にベンチ

建設技能青年たちが奉仕

町内の建設業に携わっている青年たちのグループ、阿仁建設技能組合青年部(上杉良美部長、会員二十五名)が、今年もお年よりと子どもたちのために、労力奉仕をしてくれました。

に生まれた貴重な著書出版をたえる言葉があいつぎました。戸嶋さんは、「女性の手で、しかも高齢になってからの山歩きは大変な仕事でした。でも、私は何とかして自分の生まれ、育った町の歴史を、正しく後世に残したい一念で調査をしてきました。幸い、良き先輩や仲間の皆さんに恵まれ、やっとまとめ上げることが出来ました。

「第一章、三枚銅山」から始まり、二百八十ページにおよぶこの本は、限定出版のため、すでに戸嶋さんの手元には数少なくなっています。ご覧になりたい方は、公民館図書室にも置いてありますので、ご利用くださいとのことです。

イルコートにベンチを作ってくれました。

また、阿仁合小グラウンドと町民グラウンドに、野球用砂ならしを十本作って寄贈してくれました。

ベンチを作ってもらったお年よりは、これでゆつくりゲートボールが楽しめる、喜んでいました。

営林署に「緑の相談コーナー」

を開設しました

阿仁営林署か
らお知らせ

85'国際森林年をより深くご理解をいただくために「緑の相談コーナー」を開設しました。

期間は昭和六〇年七月一日から昭和六〇年十二月三十一日まで

相談項目と担当責任者は次のとおりです。

・国有林野の利活用に関すること

・林産物に関すること 経理課長

・養苗・育林に関すること 経営課長

・機械による集材に関すること 事業課長

町民の皆さんお気軽にお出下さい。

庶務課長

阿仁営林署長
電話八二二二二二(代)

秘境阿仁川下り

ゴムボート大会



激流、急流の阿仁川15kmをゴムボートで下るアドベンチャーレース。流れにまかせ兩岸の深緑と岸壁を眺めながらの参加でも歓迎。

日時 8月16日 10時30分(開会式8時)
コース 比立内阿仁二中下からスタートして役場裏の専念寺川原までの15km

賞品等

優勝	賞金10万円	商品券3万円
2位	賞金5万円	商品券2万円
3位	賞金3万円	商品券1万円
4位	賞金2万円	商品券1万円
5位	賞金1万円	商品券1万円
6位	賞金1万円	他賞品多数

参加費 1,500円
申込み 8月5日までに往復ハガキまたは電話で役場商工観光課へ
問合せ 先着100チーム
定員 郷土芸能と灯ろう流し・花火大会があります。

夏の防犯と事故防止期間

7月20日から8月19日まで

暑い日が続くこの時期には、わずかな気のゆるみから、毎年、思わぬ事件や事故が多く発生しています。

阿仁部防犯連合協会、阿仁部防犯連絡所協議会、阿仁部防犯指導隊、森吉警察署では、次のことを重点に推進することになりました。

町民の皆さんの一層のご協力を願います。

- 一、実施期間
七月二十日(土)から八月十九日(月)までの一カ月間
- 二、活動の重点
(1) ドロボウ被害の防止

出かける時は必ず施錠し、玄関のカギは郵便受けや、牛乳箱に入れておかないこと。

(2) 性犯罪の防止
夜間の戸締り、下着等洗濯物の取り入れの励行。女性の一人歩きは危険なので、家族の送り迎えや、明るい道を歩くなど注意しましょう。

(3) 少年非行の防止
主として高校生ですが、万引、シンナー遊び、飲酒、タバコ等の非行が多くなっています。特に非行の原因になりやすい夜遊びはさせないようにしましょう。

(4) 危険な遊び場での子どもの事故防止
河川、沼、ガケの下、材木置場、廃品置場等、危険な遊び場に気づいたら、すぐ駐在所、防犯連絡所あるいは役場に知らせてください。

20歳になったら

国民年金

8月15日は町の成人式

成人式を迎えられるみなさん、おめでとうございます。

希望に満ちた青春の輝かしいスタートであるとともに、これからの時代をささえていかなければならない責任と使命があります。

将来の生活設計として国民年金に加入することもその一つです。

年金はまだ若いからというのが、実感としてあるかもしれません、

老後はいずれやってくるし、また予測できない事故にあうこともあります。

そのためにも国民年金の加入忘れないようにしたいものです。国民年金の加入手続きについては、役場の福祉保健課国民年金係へおたずね下さい。

お年よりの皆さんへ

八月十一日は、福祉年金の受給日ですが日曜日の為八月十二日が

(5) 水難及び遭難事故防止
山や川に行く時は二人以上で。また、行き先や帰宅時間を家庭に知らせ、食料は多めに持ちましょう。

(6) 金融機関対象強盗事件の未然防止
犯人は必ず金融機関の様子等下調べをしたり、盗難車を使ったりします。近くであやしい人や車を見かけたら、すぐ一一〇番して下さい。

支払い日となりますので、御注意下さい。
福祉年金の証書は、定時届のため局でおあずかりしますので、お金をもらったら、必ず局の方へお渡し下さい。
もちろん、特別証書も一緒に提出願います。

証書は、全部おあずかりして、十月の末頃にみなさんのお手元へお届けいたします。

局へ行ってお金をもらう時は、証書に使用している印鑑を忘れないで持って行って下さい。

証書はお金とおなじです。

今一度、手元にあるか確かめて下さい(特別証書も同じです)。

交通安全に関する

作品募集

秋田県では、正しい交通ルールの実践を習慣づけ、交通安全に関する認識を高めて交通事故防止を図るため、交通安全に関する作品を募集します。

○募集種目 標語、作文(論文)、ポスター(図画)の三種類

○応募資格 小・中学校、高校、大学、一般。

○応募方法 住所・氏名・年令(学年)・性別・職業等を明記。学校分は各学校でまとめて送付。

○応募締切 六十年九月二十日
その他、詳しい募集要領については、町福祉保健課、または県生活環境部交通安全対策課(六〇一一二四五)へお問い合わせ下さい。

ゴールまであと少し

町の無事故マラソン

死亡事故と飲酒運転を対象の、地区対抗無事故マラソンは、五月末現在で銀山地区を除く六地区が無事故でがんばっています。

八月末のゴールまであと少しです。地域ぐるみの安全運動でがんばりましょう。

《家出入を捜す相談所》

の開設

行方不明の肉親、知人はいませんか。警察本部鑑識課、森吉警察署では8月1日から8月31日までの1カ月間、家出入や行方不明者をさがすための相談所を開いていますので、お気軽にご相談所においでください。

『思いやり』

写真募集

社会福祉法人秋田県共同募金会では、赤い羽根共同募金運動の理解と参加を願ひ、「思いやり」写真を募集しています。

カラー写真、モノクロ写真で六切版とし、一人何枚でも応募できます。

締切は九月二十日となっております。入選者には、賞状、トロフィーなどが贈られます。

詳しいことは、町社会福祉協議会(八二二一一)または県共同募金会(〇一八八三三四二六七九)へお問い合わせ下さい。

作業停電のお知らせ

東北電力

○停電月日 8月6日(火)

○停電時間 午前9時頃から午後1時頃まで

○停電区域 吉田、小沢、三枚の全地域。

火の用心

正しく使って
楽しい花火

子供達にとつて、夏の身近な風物詩、おもちゃ花火。それは夢であり、幻想であり、安らぎでもあります。

しかし、子供達の旺盛な科学心、あくなき探究心は、想像を超える危険な方向へむかうことがあります。

次の注意事項を守らせ、正しい遊び方を指導して下さい。
○花火に書いてある遊び方をよく

読んで、必ず守りましょう。

○花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所であそびたりしないようにしましょう。

○衣服に火がつかないように、注意しましょう。

○風の強いときは、花火遊びはやめましょう。

○水を用意して遊びましょう。

○大人と一緒に遊びましょう。

○たくさんのお花火に、一度に火を

つけないようにしましょう。
○正しい位置に点火しましょう。
○筒ものの花火は、途中で火が消えても筒をのぞいてはいけません。



社福協へ香典返し

○上新町の本間末吉さん(故母・相馬トメ)から三万円。

○水無の中村康治さん(故妻・イ

～保健婦だより～

家庭救急箱の中味は？

救急箱は用意されていますか？あっても、何がはいつているかわからない、ということはありませんか？
年一回以上の点検をしましょう。

開封して一年以上たった薬は捨て、新しいものを補充しておきましょう。病院からもらった外用薬などは、何の薬かわからなくなりますので、どんな症状の時の薬か袋に書いておきましょう。

《用意しておくよいもの》

外用薬：殺菌消毒剤、抗生物質軟膏、火傷薬、湿布薬、虫さされ薬、アンモニア水(ハチにさされた時使う)等。

内服薬：かぜ薬、鎮痛薬(頭痛、歯痛など)胃腸薬、乗物酔い予防薬、便秘薬等。

その他：包帯、絆創膏、体温計、消毒ガーゼ、消毒綿、綿棒、油紙、ハサミ、ピンセット、毛ぬき、浣腸薬等。

《薬の保管のしかた》

- ①乳幼児の手のとどかない所におくこと。
 - ②湿気、日光、高温を避けておくこと。
 - ③薬以外のものと、区別しておくこと。
 - ④他の容器に、入れかえないこと。添付文書は一緒にしておくこと。
 - ⑤古い薬は使用しないこと。医師からもらった薬を、症状が似ているからといって他人にあげてはいけません。
- 近頃、便利なカットバンに人気があります。しかし、カットバンのはりっぱなしは傷がなおりにくいです。最少限に使用しましょう。

慶弔だより (6月)

◎ こんにちは、赤ちゃん

湊 やすひと (清秀・長男) 比立内

梅村 信太郎 (寧嗣・長男) 吉田

♡ 結婚おめでとう

鈴木博継 打当

西川佐智子 三重県

高木敬二 幸屋渡

大宮美保子 雄和町

母子手帳交付日

8月5日(日) 支所 午前9時半～12時

8月6日(火) 本庁 午前8時半～午後5時

※妊娠証明書はいりません。

健康相談日

8月7日(水) 山村開発センター 9時～13時

8月12日(月) 環境改善センター 10時～13時

8月27日(火) 農業者健康管理センター 10時～13時

■ おくやみ申し上げます

中村 イソ(56) 横町 高橋 福治(70) 荒瀬